

●実務経験のある教員等による授業科目

総合エンタテイメント科

ダンスコース

	科目	1年	2年	3年	必修の別	授業形式	実務経験の有無の別	実務経験授業の時数
全科共通科目	SHOW!音楽エンタテイメントゼミ	51	51	51	必修	講義	○	153
	デビュー・就職実務Ⅰ	80			必修	講義		-
	デビュー・就職実務Ⅱ		53		必修	講義		-
	著作権		19		必修	講義		-
	PC実習	54			必修	講義		-
	選択授業	36	36	36	必修	講義		-
	異文化研究	20	20		必修	講義		-
	イベント制作実習A	141	126	126	必修	実習	○	393
	イベント制作実習B	283	288	288	必修	実習	○	859
専門科目	ダンス基礎Ⅰ	36	36		必修	実技	○	72
	HIPHOP/JAZZ基礎	36	36		必修	実技	○	72
	GirlsHIPHOP基礎	34	34		必修	実技	○	68
	ダンス基礎／Choreograph	17	17		必修	実技	○	34
	ボディメンテナンス	17	17		必修	実技	○	34
	ダンス基礎Ⅱ	34	34		必修	実技	○	68
	キッズダンス指導／振付制作実習	34	34		必修	実習	○	68
	フリースタイル	34	34		必修	実技	○	68
	選択必修※「選択必修科目一覧表」参照			328	選択必修	科目による	科目による	-
合計	総授業時間数	907						
合計	総授業時間数		835					
合計	総授業時間数			829				合計
卒業時最少時間		2571						1889

SHOW!国際音楽・ダンス・エンタテイメント専門学校 授業シラバス

科目名	SHOW!音楽エンタテイメントゼミ		実務授業の有無	○
担当講師	永島麻耶(コーディネーター)		講義実施時期	前期・後期
	必修・選択		必修	
対象学年	1・2	年	総授業時間	51 時間
対象学科	全学科		対象コース	全コース

授業概要	日々変化していく音楽・エンタテイメント分野に対し、実際に音楽・エンタテイメント業界企業で仕事をされている方々を毎回特別講師としてお呼びし、オムニバス形式で講義を行う。講義後は各専攻の学科に対してワークショップなどを行う。 到達目標は、音楽・エンタテイメントに対して、学生が現在の個人的な趣味嗜好を超えた興味関心を持ち、多角的に音楽・エンタテイメントを理解することが出来るようになることである。
------	---

授業計画	
回数	授業テーマ・授業内容・特記事項など
1	イントロダクション／特別講師による講義・ワークショップ・レポート提出
2	特別講師による講義・ワークショップ・レポート提出
3	特別講師による講義・ワークショップ・レポート提出
4	特別講師による講義・ワークショップ・レポート提出
5	特別講師による講義・ワークショップ・レポート提出
6	特別講師による講義・ワークショップ・レポート提出
7	特別講師による講義・ワークショップ・レポート提出
8	特別講師による講義・ワークショップ・レポート提出
9	特別講師による講義・ワークショップ・レポート提出
10	後期開始前イントロダクション／特別講師による講義・ワークショップ・レポート提出
11	特別講師による講義・ワークショップ・レポート提出
12	特別講師による講義・ワークショップ・レポート提出
13	特別講師による講義・ワークショップ・レポート提出
14	特別講師による講義・ワークショップ・レポート提出
15	特別講師による講義・ワークショップ・レポート提出
16	特別講師による講義・ワークショップ・レポート提出
17	特別講師による講義・ワークショップ・レポート提出

教科書等	なし 授業形態／遠隔授業のみ実施
成績評価	課題レポート提出80%、授業態度および学習意欲20% 成績評価はS(秀)、A(優)、B(良)、C(可)、D(可)、E(不可)の6段階で評価する。
実務経験教員の経歴	各回によって経歴が異なるが、各回ごとに音楽・エンタテイメント企業の講師である。 (2022年度例) エイベックス・マネジメント株式会社、コンサートプロモーターズ協会、株式会社コレオグラフィー、合同会社UNITY 等

SHOW!国際音楽・ダンス・エンタテイメント専門学校 授業シラバス

科目名	デビュー・就職実務 I			実務授業の有無	×
担当講師	早福 俊明		講義実施時期	前期・後期	
			必修・選択	必修	
対象学年	1	年	総授業時間	80	時間
対象学科	全学科		対象コース	全コース	

授業概要	通常授業展開、且つ社会人常識マナー検定対策、就職対策も含む 基本PPを使用しての授業展開、漢字の読み・カタカナ用語・都道府県等については宿題を課し、メール作成や社外文書の書き方、郵便の出し方などは実際に早福に送らせ、添削指導を行う。また、検定には出ないが消費税の計算や円高円安における海外旅行の影響(ここは後期)についても時間を割いて実施し、社会人常識を身に付ける。 検定は9月に実施し、合格率90.0%を目指す。後期対策授業は25コマを予定
------	---

授業計画	
回数	授業テーマ・授業内容・特記事項など
1	動機付け、社会人としてのルールの基本指導①、新潟県について
2	社会人としてのルールの基本指導② 卒後やアルバイトで役に立つ労働法クイズ
3	第1編1章 メールについて①
4	第1編2章 メール発信のフィードバック、送付状の書き方①
5	第1編3章① 送付状の書き方フィードバック 就職につながるフジロック等アルバイト説明
6	第1編3章② 履歴書の書き方指導、前期期末試験(課題提出)について説明
7	第2編1章 コミュニケーション、敬語
8	第2編2章 コミュニケーション、敬語
9	第2編3章 ビジネス文書(社内・社外)、グラフ
10	第3編1章① 特別講師による講義・レポート提出
11	第3編1章② 特別講師による講義・レポート提出
12	第3編2～5章 社会人常識マナー検定対策、模擬試験・指導
13	ジョブカードを使用した進路先確認① 特別講師による講義・レポート提出
14	ジョブカードを使用した進路先確認② 特別講師による講義・レポート提出
15	履歴書の書き方復習、送付状作成について復習 特別講師による講義・レポート提出
16	履歴書の書き方復習、送付状作成について復習 特別講師による講義・レポート提出
17	第3編2級課題慶事のマナーなど① 特別講師による講義・レポート提出
18	後期期末試験(課題提出)について説明、進級時特待の案内 特別講師による講義・レポート提出
19	就活セミナー、生活設計、模擬面接・指導
20	就活セミナー、生活設計、模擬面接・指導

教科書等	社会人常識マナー検定テキスト2・3級 自作プリント 授業形態／対面授業と遠隔授業の併用実施
成績評価	課題レポート提出30%、各期末課題(試験)提出25%、検定結果25%、出席率10%、授業態度10% 成績評価はS(秀)、A(優)、B(良)、C(可)、D(可)、E(不可)の6段階で評価する。
実務経験教員の経歴	

SHOW!国際音楽・ダンス・エンタテイメント専門学校 授業シラバス

科目名	デビュー・就職実務Ⅱ		実務授業の有無	×
担当講師	永島 麻耶 (コーディネーター)		講義実施時期	前期・後期
			必修・選択	必修
対象学年	2 年	年	総授業時間	53 時間
対象学科	全学科	対象コース	全コース	

授業概要	就職又はデビューに向けた実務授業。 目標を設定させ、履歴書の書き方、プロフィールの書き方、ビジネスマナー、リスクマネジメント、企業コンプライアンスなどについて学習する。デビュー・就職の実現に向け随時個別ヒアリングとフォローを実施。 また、学生主体の自主イベントの企画制作も行いプロ活動につなげて行く。
------	--

授業計画	
回数	授業テーマ・授業内容・特記事項など
1	アーティスト志望:【目標設定と計画、自覚】2年次初動での目標設定の改め、見直し～計画。 「目標設定シート」の作成。春休み中の活動報告提出。
	就職志望: I【目標設定と計画、自覚】2年次初動での目標設定の改め、見直し～計画。 「目標設定シート」の作成。春休み中の活動報告提出。
2	アーティスト志望:「目標設定シート」フィードバック。企業研究。目標について個別ヒアリング面談
	就職志望:「目標設定シート」フィードバック。企業研究。目標について個別ヒアリング面談
3	アーティスト志望:現状プロフィールシートの更新。確認と再作成
	就職志望:履歴書作成(基本的な作成/志望動機/自己PRなど)
4	アーティスト志望:プロフィールシートの提出
	就職志望:履歴書作成(基本的な作成/志望動機/自己PRなど)と提出
5	アーティスト志望:プロフィールシートの添削フィードバック
	就職志望:履歴書・必要書類の添削フィードバック
6	アーティスト志望:①【活動報告書】の作成と提出
	就職志望:①【活動報告書】の作成と提出
7	アーティスト志望:①【活動報告書】を踏まえ個別ヒアリング面談
	就職志望:①【活動報告書】を踏まえ個別ヒアリング面談
8	アーティスト志望:オーディション対策(自己PRの練習)
	就職志望:面接対策(自己PR、志望動機の練習)
9	アーティスト志望:個別面談・フィードバック
	就職志望:個別面談・フィードバック
10	アーティスト志望:【目標設定の見直し】目標設定の振り返り～再設定など
	就職志望:【目標設定の見直し】目標設定の振り返り～再設定など
11	「コミュニケーション検定」補講・検定
12	アーティスト志望:②【活動報告書】の作成と提出
	就職志望:②【活動報告書】の作成と提出
13	アーティスト志望:②【活動報告書】を踏まえ個別ヒアリング面談
	就職志望:②【活動報告書】を踏まえ個別ヒアリング面談
14	アーティスト志望:現状プロフィールシートの更新。確認と再作成
	就職志望:②面接対策(自己PR、志望動機の練習)
15	アーティスト志望:プロフィールシートの提出
	就職志望:未内定者個別面談・フィードバック/ビジネスマナー(内定者)
16	アーティスト志望:③【活動報告書】の作成と提出
	就職志望:③【活動報告書】の作成と提出
17	アーティスト志望:③【活動報告書】を踏まえ個別ヒアリング面談
	就職志望:③【活動報告書】を踏まえ個別ヒアリング面談
18	アーティスト志望:プロフィールシートの提出
	就職志望:未内定者個別面談・フィードバック/ビジネスマナー(内定者)

教科書等	なし 授業形態／対面授業と遠隔授業の併用実施
成績評価	テスト成績70%、取り組み姿勢30%
実務経験教員の経歴	成績評価はS(秀)、A(優)、B(良)、C(可)、D(可)、E(不可)の6段階で評価する。 なし

SHOW!国際音楽・ダンス・エンタテイメント専門学校 授業シラバス

科目名	著作権			実務授業の有無	×
担当講師	梅川 洋平			講義実施時期	前期
				必修・選択	必修
対象学年	2	年	総授業時間	19	時間
対象学科	全学科		対象コース	全コース	

授業概要	音楽・エンタテイメント業界で活躍するための著作権の知識の吸収と、著作権検定BASICの合格を目指す。 自作PPとテキストを使用しすることで理解度アップを目指す。且つ模擬問題の解説でより深く知識の吸収を目指す。最終時間は業界から特別講師招いて、身近な生活と著作権の権利の関係を知ってもらう。
------	---

授業計画	
回数	授業テーマ・授業内容・特記事項など
1	動機付け、DVD視聴 & 解説
2	X章・I章 対策授業 PPを使用して重要点の理解度向上
3	II章・III章 対策授業 PPを使用して重要点の理解度向上
4	IV章・V章 対策授業 PPを使用して重要点の理解度向上
5	VI章・VII章 対策授業 PPを使用して重要点の理解度向上
6	VIII章・IX章 対策授業 PPを使用して重要点の理解度向上
7	模擬問題①②の実施及び解説
8	模擬問題③④の実施及び解説
9	模擬問題⑤の実施及び解説、特別講師による講義・レポート提出

教科書等	テキスト及びDVD(著作権情報センター借用) 授業形態／対面授業のみ実施
成績評価	模擬問題35%、検定結果35%、出席率20%、授業態度10% 成績評価はS(秀)、A(優)、B(良)、C(可)、D(可)、E(不可)の6段階で評価する。
実務経験教員の経歴	

SHOW!国際音楽・ダンス・エンタテイメント専門学校 授業シラバス

科目名	PC実習		実務授業の有無	×
担当講師	早福 俊明		講義実施時期	前期・後期
			必修・選択	必修
対象学年	1	年	総授業時間	54 時間
対象学科	全学科		対象コース	全コース

授業概要	社会で使用且つ必要されているWord、Excelソフトを使いこなせる能力をテキストや問題集をこなすことで慣れさせ、技術を身に付ける。その確認としてそれぞれ検定の3級合格を目指す。
------	---

授業計画	
回数	授業テーマ・授業内容・特記事項など
1	Word対策動機付け テキストを使用して重点項目を実施
2	テキストを使用して重点項目を実施 練習問題①②
3	模擬試験①～③
4	模擬試験④～⑥
5	模擬試験⑦、サンプル問題
6	Excel対策動機付け テキストを使用して重点項目を実施
7	テキストを使用して重点項目を実施 練習問題①②
8	模擬試験①～③
9	模擬試験④～⑥
10	模擬試験⑦、サンプル問題

教科書等	テキスト・問題集(Word・Excel共に) 自作のプリント 授業形態／対面授業のみ実施
成績評価	検定結果70%、授業態度10%、出席率20% 成績評価はS(秀)、A(優)、B(良)、C(可)、D(可)、E(不可)の6段階で評価する。
実務経験教員の経歴	

SHOW!国際音楽・ダンス・エンタテイメント専門学校 授業シラバス

科目名	選択授業			実務授業の有無	×
担当講師	永島麻耶(コーディネーター)			講義実施時期	前期・後期
				必修・選択	必修
対象学年	1・2	年	総授業時間	36	時間
対象学科	全学科		対象コース	全コース	

授業概要	本校では自身の専攻学科以外の科目を学べるよう「選択授業」を設定している。科目数は毎年約30科目ほどである。各学科の専攻の授業を中心に授業展開がなされ、学生が他専攻の授業を学ぶことによって、幅広い知識・技術を身につけ、自身の将来に生かしていくことを目的とする。
------	---

授業計画	
回数	授業テーマ・授業内容・特記事項など
1	前期イントロダクション 各授業開始※各科目によって異なる
2	各科目による
3	各科目による
4	各科目による
5	各科目による
6	各科目による
7	各科目による
8	各科目による
9	前期評価 各科目による
10	後期イントロダクション 各授業開始※各科目によって異なる
11	各科目による
12	各科目による
13	各科目による
14	各科目による
15	各科目による
16	各科目による
17	各科目による
18	後期評価 各科目による

教科書等	※各科目による 授業形態／対面授業のみ実施
成績評価	※各科目によって異なる 成績評価はS(秀)、A(優)、B(良)、C(可)、D(可)、E(不可)の6段階で評価する。
実務経験教員の経歴	

SHOW!国際音楽・ダンス・エンタテイメント専門学校 授業シラバス

科目名	異文化研究			実務授業の有無	×
担当講師	早福 俊明		講義実施時期	後期	
			必修・選択	必修	
対象学年	1・2	年	総授業時間	20	時間
対象学科	全学科		対象コース	全コース	

授業概要	音楽やエンタメを仕事にしていくにあたり、広い視野を持つことが非常に重要である。海外の異文化研究を行い、海外の文化等を学ぶことで、自身の視野を広げ、プロデビュー・プロ活動・専門職就職に活かしていく。またパワーポイントでプレゼンを行うことで発表力・企画力を身に付ける。
------	--

授業計画	
回数	授業テーマ・授業内容・特記事項など
1	イントロダクション チーム分け 研究国決定
2	研究① PP作成
3	研究② PP作成
4	研究③ PP作成
5	各チーム研究成果発表・自己評価・他己評価

教科書等	なし 授業形態／対面授業のみ実施
成績評価	成果発表内容60%、取り組み姿勢20%、出席率20% 成績評価はS(秀)、A(優)、B(良)、C(可)、D(可)、E(不可)の6段階で評価する。
実務経験教員の経歴	

SHOW!国際音楽・ダンス・エンタテイメント専門学校 授業シラバス

科目名	イベント制作実習A			実務授業の有無	○
担当講師	永島麻耶(コーディネーター)		講義実施時期	前期	
			必修・選択	必修	
対象学年	1	年	総授業時間	141	時間
対象学科	全学科		対象コース	全コース	

授業概要	前期に学んだ集大成として、野外フェスを企画・制作・運営する。アーティスト系学科は演者として、スタッフ系学科を演者を支えるスタッフとしてそれぞれの学科の専攻ごとに制作を行う。
------	--

授業計画	
回数	授業テーマ・授業内容・特記事項など
1	イントロダクション 各専攻ステージ制作
2	各専攻ステージ制作
3	各専攻ステージ制作
4	各専攻ステージ制作
5	各専攻ステージ制作
6	各専攻ステージ制作
7	各専攻ステージ制作
8	各専攻ステージ制作
9	各専攻ステージ制作
10	各専攻ステージ制作
11	各専攻ステージ制作
12	各専攻ステージ制作(会場仕込み・サウンドチェック・場当たり 等)
13	本番日①(リハーサル・ゲネプロ・本番)
14	本番日②(リハーサル・ゲネプロ・本番)
15	フィードバック・反省会
16	
17	

教科書等	なし 授業形態／対面授業のみ実施
成績評価	作品成果60%、制作への貢献度20%、取り組み姿勢20% 成績評価はS(秀)、A(優)、B(良)、C(可)、D(可)、E(不可)の6段階で評価する。
実務経験教員の経歴	各企業・団体と連携した運営体制となっている。 音響・照明系企業「サウンドエイト」「新潟照明技研」 映像系企業「MAD PRODUCTION」 ダンス系団体「合同会社UNITY」 等

SHOW!国際音楽・ダンス・エンタテイメント専門学校 授業シラバス

科目名	イベント制作実習B		実務授業の有無	○
担当講師	永島麻耶(コーディネーター)		講義実施時期	後期
			必修・選択	必修
対象学年	1	年	総授業時間	283 時間
対象学科	全学科		対象コース	全コース

授業概要	後期に学んだ集大成として、ホールコンサートを企画・制作・運営する。 アーティスト系学科は演者として、スタッフ系学科を演者を支えるスタッフとしてそれぞれの学科の専攻ごとに制作を行う。
------	---

授業計画	
回数	授業テーマ・授業内容・特記事項など
1	イントロダクション 各専攻ステージ制作
2	各専攻ステージ制作
3	各専攻ステージ制作
4	各専攻ステージ制作
5	各専攻ステージ制作
6	各専攻ステージ制作
7	各専攻ステージ制作
8	各専攻ステージ制作
9	各専攻ステージ制作
10	各専攻ステージ制作
11	各専攻ステージ制作
12	各専攻ステージ制作
13	各専攻ステージ制作
14	各専攻ステージ制作(仮会場リハーサル①)
15	各専攻ステージ制作
16	各専攻ステージ制作
17	各専攻ステージ制作
18	各専攻ステージ制作
19	各専攻ステージ制作
20	各専攻ステージ制作(仮会場リハーサル②)
21	各専攻ステージ制作
22	各専攻ステージ制作
23	各専攻ステージ制作
24	各専攻ステージ制作
25	各専攻ステージ制作
26	各専攻ステージ制作
27	各専攻ステージ制作
28	各専攻ステージ制作(新潟市民プラザリハーサル①)
29	各専攻ステージ制作
30	各専攻ステージ制作
31	各専攻ステージ制作
32	各専攻ステージ制作
33	各専攻ステージ制作(新潟市民プラザリハーサル②)
34	各専攻ステージ制作(新潟市民プラザリハーサル③)
35	各専攻ステージ制作
36	各専攻ステージ制作
37	各専攻ステージ制作
38	各専攻ステージ制作
39	各専攻ステージ制作(会場仕込み・サウンドチェック・場当たり 等)
40	各専攻ステージ制作(リハーサル・ゲネプロ)
41	各専攻ステージ制作(本番)
42	フィードバック・反省会

教科書等	なし 授業形態／対面授業のみ実施
成績評価	作品成果60%、制作への貢献度20%、取り組み姿勢20% 成績評価はS(秀)、A(優)、B(良)、C(可)、D(可)、E(不可)の6段階で評価する。
実務経験教員の経歴	各企業・団体と連携した運営体制となっている。 音響・照明系企業「サウンドエイト」「新潟照明技研」 映像系企業「MAD PRODUCTION」 ダンス系団体「合同会社UNITY」 等

SHOW!国際音楽・ダンス・エンタテイメント専門学校 授業シラバス

科目名	イベント制作実習A			実務授業の有無	○
担当講師	永島麻耶(コーディネーター)		講義実施時期	前期	
			必修・選択	必修	
対象学年	2	年	総授業時間	126	時間
対象学科	全学科		対象コース	全コース	

授業概要	前期に学んだ集大成として、野外フェスを企画・制作・運営する。アーティスト系学科は演者として、スタッフ系学科を演者を支えるスタッフとしてそれぞれの学科の専攻ごとに制作を行う。
------	--

授業計画	
回数	授業テーマ・授業内容・特記事項など
1	イントロダクション 各専攻ステージ制作
2	各専攻ステージ制作
3	各専攻ステージ制作
4	各専攻ステージ制作
5	各専攻ステージ制作
6	各専攻ステージ制作
7	各専攻ステージ制作
8	各専攻ステージ制作
9	各専攻ステージ制作
10	各専攻ステージ制作
11	各専攻ステージ制作
12	各専攻ステージ制作(会場仕込み・サウンドチェック・場当たり 等)
13	本番日①(リハーサル・ゲネプロ・本番)
14	本番日②(リハーサル・ゲネプロ・本番)
15	フィードバック・反省会
16	
17	

教科書等	なし 授業形態／対面授業のみ実施
成績評価	作品成果60%、制作への貢献度20%、取り組み姿勢20% 成績評価はS(秀)、A(優)、B(良)、C(可)、D(可)、E(不可)の6段階で評価する。
実務経験教員の経歴	各企業・団体と連携した運営体制となっている。 音響・照明系企業「サウンドエイト」「新潟照明技研」 映像系企業「MAD PRODUCTION」 ダンス系団体「合同会社UNITY」 等

SHOW!国際音楽・ダンス・エンタテイメント専門学校 授業シラバス

科目名	イベント制作実習B		実務授業の有無	○
担当講師	永島麻耶(コーディネーター)		講義実施時期	後期
			必修・選択	必修
対象学年	2	年	総授業時間	288 時間
対象学科	全学科		対象コース	全コース

授業概要	後期に学んだ集大成として、ホールコンサートを企画・制作・運営する。 アーティスト系学科は演者として、スタッフ系学科を演者を支えるスタッフとしてそれぞれの学科の専攻ごとに制作を行う。
------	---

授業計画	
回数	授業テーマ・授業内容・特記事項など
1	イントロダクション 各専攻ステージ制作
2	各専攻ステージ制作
3	各専攻ステージ制作
4	各専攻ステージ制作
5	各専攻ステージ制作
6	各専攻ステージ制作
7	各専攻ステージ制作
8	各専攻ステージ制作
9	各専攻ステージ制作
10	各専攻ステージ制作
11	各専攻ステージ制作
12	各専攻ステージ制作
13	各専攻ステージ制作
14	各専攻ステージ制作(仮会場リハーサル①)
15	各専攻ステージ制作
16	各専攻ステージ制作
17	各専攻ステージ制作
18	各専攻ステージ制作
19	各専攻ステージ制作
20	各専攻ステージ制作(仮会場リハーサル②)
21	各専攻ステージ制作
22	各専攻ステージ制作
23	各専攻ステージ制作
24	各専攻ステージ制作
25	各専攻ステージ制作
26	各専攻ステージ制作
27	各専攻ステージ制作
28	各専攻ステージ制作(新潟市民プラザリハーサル①)
29	各専攻ステージ制作
30	各専攻ステージ制作
31	各専攻ステージ制作
32	各専攻ステージ制作
33	各専攻ステージ制作(新潟市民プラザリハーサル②)
34	各専攻ステージ制作(新潟市民プラザリハーサル③)
35	各専攻ステージ制作
36	各専攻ステージ制作
37	各専攻ステージ制作
38	各専攻ステージ制作
39	各専攻ステージ制作(会場仕込み・サウンドチェック・場当たり 等)
40	各専攻ステージ制作(リハーサル・ゲネプロ)
41	各専攻ステージ制作(本番)
42	フィードバック・反省会

教科書等	なし 授業形態／対面授業のみ実施
成績評価	作品成果60%、制作への貢献度20%、取り組み姿勢20% 成績評価はS(秀)、A(優)、B(良)、C(可)、D(可)、E(不可)の6段階で評価する。
実務経験教員の経歴	各企業・団体と連携した運営体制となっている。 音響・照明系企業「サウンドエイト」「新潟照明技研」 映像系企業「MAD PRODUCTION」 ダンス系団体「合同会社UNITY」 等

SHOW！国際音楽・ダンス・エンタテイメント専門学校 授業シラバ

科目名	ダンス基礎 I			実務授業の有無	<input checked="" type="radio"/>
担当講師	合同会社UNITY			講義実施時期	前期・後期
対象学年	1・2 年			必修・選択	必修
対象学科	ダンス科			総授業時間	36 時間
授業概要	ダンスの軸となる基礎レッスンを行う				
授業計画					
回数	授業テーマ・授業内容・特記事項など				
1	リズムトレーニング(アップ→ダウン) アイソレーション				
2	リズムトレーニング(アップ→ダウン) アイソレーション				
3	リズムトレーニング(アップ→ダウン→前ノリ→後ノリ→横ノリ) アイソレーション				
4	リズムトレーニング(アップ→ダウン→前ノリ→後ノリ→横ノリ) アイソレーション				
5	リズムトレーニング(アップ→ダウン→前ノリ→後ノリ→横ノリ) アイソレーション				
6	基礎を応用した振り落とし(前期課題)				
7	前期課題の復習&練習				
8	前期課題発表				
9	リズムトレーニング(アップ→ダウン) アイソレーション				
10	リズムトレーニング(アップ→ダウン) アイソレーション				
11	リズムトレーニング(アップ→ダウン→前ノリ→後ノリ→横ノリ) アイソレーション				
12	リズムトレーニング(アップ→ダウン→前ノリ→後ノリ→横ノリ) アイソレーション				
13	リズムトレーニング(アップ→ダウン→前ノリ→後ノリ→横ノリ) アイソレーション				
14	基礎をメインとした振り落とし				
15	基礎をメインとした振り落とし				
16	基礎をメインとした振り落とし				
17	中級者レベルの振り落とし(後期課題)				
18	後期課題発表				
教科書等	なし				
成績評価	課題レポート提出80%、授業態度および学習意欲20% 成績評価はS(秀)、A(優)、B(良)、C(可)、D(可)、E(不可)の6段階で評価する。				
実務経験教員の経歴	2017年 vibe dance competition jr 優勝 2018年 Body rock 3位 2019年 東方神起Live tour tomorrow オープニングパフォーマンス vibe dance competition jr 二連覇 第34回国民文化祭・新潟2019 天皇陛下 御前演舞 2020年 vibe dance competition jr 3連覇 2021年 NBC world of dance movie competition 優勝				

SHOW！国際音楽・ダンス・エンタテイメント専門学校 授業シラバス

科目名	HIPHOP/JAZZ基礎			実務授業の有無	○		
担当講師	合同会社UNITY		講義実施時期	前期・後期			
			必修・選択	必修			
対象学年	1・2	年	総授業時間	36	時間		
対象学科	ダンス科		対象コース	全コース			
授業概要	①スキルチェック②各週で振り付けを渡して、その振り付けに対するテーマを自分で付ける③ルーティンで基礎を学ぶダンサーとして生きていくには？を常に生徒に考えさせ、1年を通して必要なスキル、人間性、考える力、行動力、創造力、カリスマ性を身につけられるようなレッスン組み。						
授業計画							
回数	授業テーマ・授業内容・特記事項など						
1	スキルチェック(1限JAZZ・2限HIPHOP)それぞれ基礎が入った振り付けを行う						
2	スキルチェックを踏まえて1人1人に対してのこれから伸ばしていく部分を伝え、前回の振り付けを確認していく						
3	1限ストレッチとトレーニング 2限振り付け(次週までにテーマをつけて踊り込んで来てもらう)						
4	1限ストレッチ、ターン&ジャンプ 2限振り付けとテーマを披露						
5	1限ストレッチとトレーニング 2限振り付け(リーダーを決めて、次週までにチームごとの構成をつくる)						
6	1限ストレッチ、ターン&ジャンプ 2限各チーム毎の披露						
7	1限基礎トレーニング 2限作品練習						
8	作品練習						
9	作品練習						
10	全員に同じテーマを与え、それに沿った作品を次週までに作ってきてもらう。1人作品						
11	基礎トレーニング・作品披露(この作品の中で良かった2人の作品を、チーム分けをして作品として練習)						
12	基礎トレーニング・作品披露						
13	みんなでひとつの作品を創り上げる						
14	みんなでひとつの作品を創り上げる						
15	みんなでひとつの作品を創り上げる						
16	みんなでひとつの作品を創り上げる						
17	みんなでひとつの作品を創り上げる						
18	作品完成						
教科書等	なし						
成績評価	授業態度および学習意欲80%、ダンススキル審査10%、表現力10% 成績評価はS(秀)、A(優)、B(良)、C(可)、D(可)、E(不可)の6段階で評価する。						
実務経験教員の経歴	street dance of china season4 出場、DANCE PRESENTATION UNITYスタッフ・インストラクター、CHIBI UNITY指導、SUGA DANCE INNOVATIONインストラクター、JRA新潟 競馬場CM出演、2016、2017 JDAC全日本ダンス教育指導者指導技術コンクールゲスト出演、HILTY & BOSH 20th anniversary ASIA live Will 出演						

SHOW ! 国際音楽・ダンス・エンタテイメント専門学校 授業シラバス

科目名	GirlsHIPHOP基礎		実務授業の有無	<input checked="" type="radio"/>
担当講師	小澤 にこ		講義実施時期	前期・後期
			必修・選択	必修
対象学年	1・2	年	総授業時間	34 時間
対象学科	ダンス科		対象コース	全コース
授業概要	ヒップホップをベースに女性らしい動きを研究し、男の子も女の子も基礎を身に付けて自分の色を出せるようアドバイスもしながらレッスンしていきます。また、胸や腰などを使う動きが多いので基礎トレーニングも行います。			

授業計画	
回数	授業テーマ・授業内容・特記事項など
1	1限基礎トレーニング 2限振り付け
2	1限基礎トレーニング 2限振り付け
3	1限基礎トレーニング 2限振り付け
4	1限基礎トレーニング +応用 2限振り付け
5	1限基礎トレーニング 2限振り付け
6	1限基礎トレーニング 2限振り付け
7	1限基礎トレーニング 2限振り付け
8	1限基礎トレーニング +応用 2限振り付け
9	1限基礎トレーニング 2限振り付け
10	1限振り付け 2限構成つけてミニ作品作り
11	1限基礎トレーニング 2限振り付け
12	1限基礎トレーニング +応用 2限振り付け
13	1限基礎トレーニング 2限振り付け
14	1限2限振り付け
15	1限2限振り付け
16	1限2限振り付け
17	1限2限振り付け

教科書等	なし
成績評価	授業態度および学習意欲80%、ダンススキル審査20% 成績評価はS(秀)、A(優)、B(良)、C(可)、D(可)、E(不可)の6段階で評価する。
実務経験教員の経歴	2023年 音楽と舞連-WA- ダンサー出演 2023年 NSG大学園祭ダンスコンテスト優勝

SHOW!国際音楽・ダンス・エンタテイメント専門学校 授業シラバス

科目名	ダンス基礎／Choreograph			実務授業の有無	○		
担当講師	本間 鈴乃		講義実施時期	前期・後期			
			必修・選択	必修			
対象学年	1・2	年	総授業時間	17	時間		
対象学科	ダンス科		対象コース	全コース			
授業概要	スタイルヒップホップというジャンルで特徴は曲の歌詞や世界観のイメージを表現するのが主です。それを踏まえつつR&B曲を使った踊りで感情を表せるような振り付けを作成し生徒にそれを自分なりに表現してもらい私からもアドバイスをするながれです。						
授業計画							
回数	授業テーマ・授業内容・特記事項など						
1	スタイルヒップホップはどういう踊りなのかを説明して動画を2、3個見て学ぶ。その後スタイルヒップホップに必要なヒップホップ、ジャズ基礎を学ぶ。①ヒップホップ基礎②ジャズ基礎③筋トレ						
2	前回の復習+見せ方(角度)を学ぶ。①ヒップホップ基礎②ジャズ基礎						
3	前回の復習+リズム取り(ダウンのリズム)①ヒップホップ基礎②ジャズ基礎③筋トレ						
4	前回の復習+リズム取り(アップのリズム)①ヒップホップ基礎②ジャズ基礎③筋トレ						
5	前回の復習+スタイルヒップホップ振り付け①ヒップホップ基礎②振り付け						
6	前回の復習①ヒップホップ②振り付け						
7	ストレッチ+振り付け						
8	前回の復習+振り付けを1分ほど進める						
9	前回の復習+実際に動画を取り、自分がどう表現できてるかを確認						
10	ストレッチ+リズム取り(ダウンのリズム)+応用						
11	前回の復習+リズム取り(アップのリズム)+応用						
12	前回の復習+フリースタイル講義						
13	ストレッチ+前回の復習						
14	ストレッチ+振り付け						
15	ストレッチ+1.2分の振り付けをする						
16	前回の復習						
17	振り付けの撮影						
教科書等	なし						
成績評価	授業態度および学習意欲80%、ダンススキル審査10%、表現力10% 成績評価はS(秀)、A(優)、B(良)、C(可)、D(可)、E(不可)の6段階で評価する。						
実務経験教員の経歴	2022年 NSG大運動会 3代目J SoulBrothers ELLY バックダンサー出演 2023年 NSG大運動会 QUEENDOM バックダンサー 2023年 NSG大学園祭ダンスコンテスト優勝						

SHOW!国際音楽・ダンス・エンタテイメント専門学校 授業シラバス

科目名	ボディメンテナンス		実務授業の有無	○
担当講師	本間 鈴乃		講義実施時期	前期・後期
			必修・選択	必修
対象学年	1・2	年	総授業時間	17 時間
対象学科	ダンス科		対象コース	全コース
授業概要	ダンサーは身体と心が健康でなければ人に影響を与えられません。健康でいるための知識と実力を学ぶ授業をテーマにし、一番は生徒とのコミュニケーションを大切にする時間とする。基本体つくりは知識と経験が必要不可欠の為、座学ではない限り3回を目安に指導を行い、その後は生徒の体調を判断して授業の選択を行う。生徒一人一人の生活習慣や家庭環境も把握し適切なアドバイスを行う。			
授業計画				
回数	授業テーマ・授業内容・特記事項など			
1	『ストレッチ』柔軟性を重視したメニューを作成。身体が硬い事は怪我にも繋がりやすくなる為一番最初に指導する。その他の授業でも行うこちらの授業では一人一人の使い方も指導し、確実に楽らくするように指導を行う。			
2	『ストレッチ』柔軟性を重視したメニューを作成。身体が硬い事は怪我にも繋がりやすくなる為一番最初に指導する。その他の授業でも行うこちらの授業では一人一人の使い方も指導し、確実に楽らくするように指導を行う。			
3	『トレーニング』主に身体の筋力を増やすことを目的とした授業メニューの作成。ダンサーに特に必要な筋力の箇所を教え、やり方を具体的に指導していく。やり方一つで効力が左右する為、効率的かつ理解の早いメニューを作成。			
4	『トレーニング』主に身体の筋力を増やすことを目的とした授業メニューの作成。ダンサーに特に必要な筋力の箇所を教え、やり方を具体的に指導していく。やり方一つで効力が左右する為、効率的かつ理解の早いメニューを作成。			
5	『体幹トレーニング』ダンスで一番大切だと言われている体幹の授業。物理的に左右する力の利用方法や、軸の拡大を目的としたメニューの作成。ダンサーにとって一番利用できる自主トレーニングも指導。			
6	『体幹トレーニング』ダンスで一番大切だと言われている体幹の授業。物理的に左右する力の利用方法や、軸の拡大を目的としたメニューの作成。ダンサーにとって一番利用できる自主トレーニングも指導。			
7	『ダンストレーニング』筋力が上がった頃を見計らってスタートする増えた筋力をダンスに活かすトレーニング筋トレとダンスの中間。主に体幹を使えるように増えた筋力の使い方、ダンスへの繋げ方を指導する。			
8	『ダンストレーニング』筋力が上がった頃を見計らってスタートする増えた筋力をダンスに活かすトレーニング筋トレとダンスの中間。主に体幹を使えるように増えた筋力の使い方、ダンスへの繋げ方を指導する。			
9	『バレエトレーニング』全てのダンスの基礎を利用し、軸、バランス、筋力、体幹の使い方、柔軟性の使い方を指導する。ダンスの基礎力トータルアップを目的として知識、考える力、発見する力も身につける。			
10	『マッサージ』使ったるその体を癒す、身体のケアの仕方を学ぶ。知識として理解し、その後は仲間同志でケアができるように実践をつむし、怪我の防止とダンスカットの効率化、体調面のバランスをこの授業でとり、リラックスをする。			
11	『怪我メンテナンス』ダンサーに怪我は隣り合わせ。怪我をした際の応急処置や、怪我の防止方法を指導する。			
12	『怪我メンテナンス』ダンサーに怪我は隣り合わせ。怪我をした際の応急処置や、怪我の防止方法を指導する。			
13	『食』ダンサーの身体を作る食に関する授業。肉体改造に効率的な食生活、食材や、無理のないダイエット方法、ダンサーの身体へと近づける食生活を指導する。			
14	『食』ダンサーの身体を作る食に関する授業。肉体改造に効率的な食生活、食材や、無理のないダイエット方法、ダンサーの身体へと近づける食生活を指導する。			
15	『骨理論』身体を支えているのは骨であり、筋肉はそれを補うもの。骨の使い方をより深く理解して、身体に負担のないダンスの仕方、身体の使い方を理解する。			
16	『骨理論』身体を支えているのは骨であり、筋肉はそれを補うもの。骨の使い方をより深く理解して、身体に負担のないダンスの仕方、身体の使い方を理解する。			
17	『マッサージ』『怪我メンテナンス』実技での実技を通して評価基準とする。			
教科書等	なし			
成績評価	授業態度および学習意欲80%、理解度20% 成績評価はS(秀)、A(優)、B(良)、C(可)、D(可)、E(不可)の6段階で評価する。			
実務経験教員の経歴	2022年 NSG大運動会 3代目JSoulBrothers ELLY バックダンサー出演 2023年 NSG大運動会 QUEENDOM バックダンサー 2023年 NSG大学園祭ダンスコンテスト優勝			

SHOW！国際音楽・ダンス・エンタテイメント専門学校 授業シラバス

科目名		ダンス基礎Ⅱ		実務授業の有無	○			
担当講師	儀間鴻太	講義実施時期	前期・後期					
		必修・選択	必修					
対象学年	1・2	年	総授業時間	34	時間			
対象学科	ダンス科	対象コース	全コース					
授業概要	体作り、リズム、アイソレーションと踊る際に必要な基礎トレーニングを行いダンススキルの向上を図ります。 振り付けはスタイルヒップホップを実施し、踊りの個性を引き出し自分らしさを強調したダンスを学ぶ。							
授業計画								
	授業テーマ・授業内容・特記事項など							
1	1時間目：ストレッチ、体幹、アイソレーション、リズムトレーニング 2時間目：スタイルヒップホップ振り付け							
2	1時間目：ストレッチ、体幹、アイソレーション、リズムトレーニング 2時間目：スタイルヒップホップ振り付け							
3	1時間目：ストレッチ、体幹、アイソレーション、リズムトレーニング 2時間目：スタイルヒップホップ振り付け							
4	1時間目：ストレッチ、体幹、アイソレーション、リズムトレーニング 2時間目：スタイルヒップホップ振り付け							
5	1時間目：ストレッチ、体幹、アイソレーション、リズムトレーニング 2時間目：スタイルヒップホップ振り付け							
6	1時間目：ストレッチ、体幹、アイソレーション、リズムトレーニング 2時間目：スタイルヒップホップ振り付け							
7	1時間目：スタイルヒップホップ振り付け 2時間目：前期評価 1時間目に実施した振り付けを各自発表し評価する							
8	1時間目：ストレッチ、体幹、アイソレーション、リズムトレーニング 2時間目：スタイルヒップホップ振り付け							
9	1時間目：ストレッチ、体幹、アイソレーション、リズムトレーニング 2時間目：スタイルヒップホップ振り付け							
10	1時間目：ストレッチ、体幹、アイソレーション、リズムトレーニング 2時間目：スタイルヒップホップ振り付け							
11	1時間目：ストレッチ、体幹、アイソレーション、リズムトレーニング 2時間目：スタイルヒップホップ振り付け							
12	1時間目：ストレッチ、体幹、アイソレーション、リズムトレーニング 2時間目：スタイルヒップホップ振り付け							
13	1時間目：ストレッチ、体幹、アイソレーション、リズムトレーニング 2時間目：スタイルヒップホップ振り付け							
14	1時間目：ストレッチ、体幹、アイソレーション、リズムトレーニング 2時間目：スタイルヒップホップ振り付け							
15	1時間目：ストレッチ、体幹、アイソレーション、リズムトレーニング 2時間目：スタイルヒップホップ振り付け							
16	1時間目：スタイルヒップホップ振り付け 2時間目：後期評価 1時間目に実施した振り付けを各自発表し評価する							
教科書等	なし。							
成績評価	授業態度および学習意欲80%、ダンススキル審査20% 成績評価はS(秀)、A(優)、B(良)、C(可)、D(可)、E(不可)の6段階で評価する。							
実務経験教員の経歴	San Diego留学(三ヶ月) 2023世界大会VIBE DANCE COMPETITION_Adult部門 優勝 2023アメリカズ・ゴット・タレント出演 ゴールデンブザー賞獲得 2023 NSG大学園祭ダンスコンテスト優勝 振り付け							

SHOW！国際音楽・ダンス・エンタテイメント専門学校 授業シラバ

科目名	キッズダンス指導／振付制作実習		実務授業の有無	<input checked="" type="radio"/>
担当講師	小澤 にこ／本間 鈴乃	講義実施時期	前期・後期	
対象学年	1・2	年	必修・選択	必修
対象学科	ダンス科	総授業時間	32	時間
授業概要	日和山小学校クラブ活動の一環としてダンスレッスンを行う。 小学校4～6年生を対象に、文化祭で披露するダンスの振付・構成・レッスンを行う。 この授業で、ダンスインストラクターを経験する。 ※小学校へのレッスンは小学校の年間スケジュールにより変動する。			
授業計画				
回数	授業テーマ・授業内容・特記事項など			
1	授業内容の説明と動機づけ。 初回レッスンの内容を相談する。(ストレッチの流れ)			
2	1人3項目づつ、ストレッチの説明を行う。 フィードバックを加え、実際のレッスンメニューを組み立てる。			
3	前回の続き			
4	1回目小学校レッスン(目標/曲決め)			
5	チーム分けをおこない、2曲の音源編集と振付を行う。			
6	2曲の振付を行う。			
7	2回目小学校レッスン(ストレッチ/振付指導) ※担当グループのみ			
8	レッスン内容の修正と振付創作。			
9	レッスン内容の修正と振付創作。			
10	本番までにやってほしいことの確認。 レッスンの内容を決め。			
11	4回目小学校レッスン フィードバック			
12	5回目小学校レッスン フィードバック			
13	6回目小学校レッスン (動画対応→imovieを使用しての動画編集)			
14	7回目小学校レッスン フィードバック			
15	8回目小学校レッスン フィードバック			
16	全体のフィードバック			
教科書等	なし。			
成績評価	授業態度および学習意欲70%、指導力15%、協調性15% 成績評価はS(秀)、A(優)、B(良)、C(可)、D(可)、E(不可)の6段階で評価する。			
実務経験教員の経歴	2022年 NSG大運動会 3代目JSoulBrothers ELLY バックダンサー出演 2023年 音楽と創造-WA- ダンサー出演 2023年 NSG大運動会 QUEENDOM バックダンサー 2023年 NSG大学園祭ダンスコンテスト優勝			

SHOW!国際音楽・ダンス・エンタテイメント専門学校 授業シラバス

科目名	フリースタイル		実務授業の有無	○
担当講師	合同会社UNITY		講義実施時期	前期・後期
			必修・選択	必修
対象学年	1・2	年	総授業時間	32 時間
対象学科	ダンス科		対象コース	全コース
授業概要	①スキルチェック②各週で振り付けを渡して、その振り付けに対するテーマを自分で付ける③ルーティンで基礎を学ぶダンサーとして生きていいくには?を常に生徒に考えさせ、1年を通して必要なスキル、人間性、考える力、行動力、創造力、カリスマ性を身につけられるようなレッスン組み。			
授業計画				
回数	授業テーマ・授業内容・特記事項など			
1	スキルチェック(1限JAZZ・2限HIPHOP)それぞれ基礎が入った振り付けを行う			
2	スキルチェックを踏まえて1人1人に対してのこれから伸ばしていく部分を伝え、前回の振り付けを確認していく			
3	1限ストレッチとトレーニング 2限振り付け(次週までにテーマをつけて踊り込んで来てもらう)			
4	1限ストレッチ、ターン&ジャンプ 2限振り付けとテーマを披露			
5	1限ストレッチとトレーニング 2限振り付け(リーダーを決めて、次週までにチームごとの構成をつくる)			
6	1限ストレッチ、ターン&ジャンプ 2限各チーム毎の披露			
7	1限基礎トレーニング 2限作品練習			
8	作品練習			
9	作品練習			
10	全員に同じテーマを与え、それに沿った作品を次週までに作ってもらおう。1人作品			
11	基礎トレーニング・作品披露(この作品の中で良かった2人の作品を、チーム分けをして作品として練習)			
12	基礎トレーニング・作品披露			
13	みんなでひとつの作品を創り上げる			
14	みんなでひとつの作品を創り上げる			
15	みんなでひとつの作品を創り上げる			
16	作品完成			
教科書等	なし			
成績評価	授業態度および学習意欲80%、ダンススキル審査10%、表現力10% 成績評価はS(秀)、A(優)、B(良)、C(可)、D(可)、E(不可)の6段階で評価する。			
実務経験教員の経歴	street dance of china season4 出場、DANCE PRESENTATION UNITYスタッフ・インストラクター、CHIBI UNITY指導、 SUGA DANCE INNOVATIONインストラクター、JRA新潟 競馬場CM出演、2016、2017 JDAC全日本ダンス教育指導者指導技術コンクールゲスト出演、HILTY & BOSH 20th anniversary ASIA live Will 出演			